



平成8年元旦
長谷素盞鳴神社にて

10月で満93才を迎える龍見亀一さんは、35才で神職に携わり、満90才を機に辞職。今は名誉宮司として生活されています。

長期間に亘った色々な思い出を感慨深く話されました。「神職として身も心も背筋を正し、気持ちの浄化のひとときを持たせた事は、自分の生涯にとって何より幸せな事でありました。中でも川下川ダム(玉瀬ダム)の大工事の際、神の御加護を願う工事の無事を祈った思い出は鮮やかに甦ってきます」と目を潤まされました。

「今、4世代家族で8人が円満に暮らしています。息子夫婦や孫は、幸せの歯車の心の潤滑油です」とおっしゃるお顔は幸せそのもの。軍隊生活、青年学校指導員、西谷役場での勤務のことなど思い出話は尽きません。

「自然に恵まれたこの西谷で畑仕事など手に合う仕事はボツボツと。週2回はシニアコミュニティのお風呂でリフレッシュさせてもらいます。そこでの皆さんとの対話も楽しく、健康状態もチェックできます。趣味は囲碁と読書。毎日欠かさずに日記をつけていますが、毎日毎日の基本となり明日の指針ともなる宝物です。これからは恵まれた家族の中で一日一日を大切に暮らしたいと思っています。できれば自分史にも挑戦してみたいね」と意欲満々なお姿に、「身も心もまだまだ現役!」と拍手を送りたい気持ちでした。いつまでもお元気で幸せな日々でありますように祈っています。(取材・広報部)

「心も体も
まだまだ現役」



気をつけて



— 道路交通法の一部が改正されます —

チャイルドシートを着用していたら軽傷で済んだ事故、携帯電話をかけたがらの事故が多発しています。

これらを防止するために次のとおり道路交通法が改正されます。

◇チャイルドシート着用の義務化

6才未満の幼児を車に乗せるときは原則としてチャイルドシートに乗せなければなりません。これに違反したときは罰則はありませんが、違反点数が1点加算されます。(来年4月1日から)

◇携帯電話、カーナビの使用制限

携帯電話をかけながら、カーナビを見ながらの運転は罰則の対象となり、また違反点数が2点加算されます。(今年の11月1日から)

…詳しくは大原野駐在所まで…

人生めぐりめぐって

一年前に主人の母が他界し、続いてつい先頃、実家の母も94才で他界しました。

主人の母は6人の子をもうけ、夫(主人の父)とともに頑張った女の人生を生き延びました。

又、実家の母も1男3女を産み育て、明治・大正・昭和の時代を生き抜いてきました。どちらも戦争をくぐりぬけ、その後、大変な時代の中で、苦勞も多かったらうと思います。そういつた中で、大勢の子どもを産み育て、教育をつけ、氣丈に長い人生を生き抜いてきたことに敬意を払わずにはおられません。

双方の両親の死に直面して、「人生の何たるか」「老い」「死」、或いは「これからの自分の生き方」等、色々と考えさせられることがたくさんありました。

このことは、私にとって貴重な財産の一つとなっています。きれいなことばかりでなく、つらく苦しいことや後悔・反省することもたくさんありましたが、今は、「人生色々教えていただいたありがたい」との思いです。

そして今、私自身も両親達と同じ立場になりました。「元気で長生きしたい」「若い者達と共に生きたい」「自分の最後は、できるだけ子ども達に迷惑はかけたくない」等と考えながらも…。

心豊かに静かに老いたいものと思っています。さしたたか、今は何に對しても、ただ感謝感謝の気持ちです。青い空が仰げることにも、雨に濡れることにも、水が飲めることにも、鍬が握れることにも…。

(下佐曾利 平井幸子)

行事予定

- 幼稚園**
- 10/30 (土) 親子カーニバル 12/18 (土) なかよし会
 - 11/12 (金) 幼稚園まつり 12/24 (金) 終業式
- 小学校**
- 10/24 (日) 育友会資源回収 11/20 (土) 表現発表会
 - 11/2 (火) 研究発表会 12/中旬 育友会バザー
 - 11/6 (土) 土曜ふれあい 12/24 (金) 終業式
- 中学校**
- 10/17 (日) 日曜参観 12/4 (土) 土曜ふれあい(予定)
 - 11/7 (日) 文化祭 12/24 (金) 終業式
 - 11/18 (木) 2年生希望の家訪問(予定)

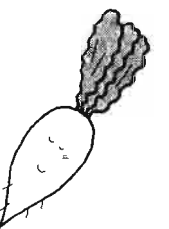
収穫祭



日時: 10月30日(土)~10月31日(日) 10:00~

場所: 自然休養村センターおよびJA宝塚西谷支所前

- 催し:
- 品評会(野菜・栗・菊) ○軽食販売
 - 西谷小児童作品展 ○西谷中学生徒陶芸展
 - 野菜・切り花即売 ○乳製品・乾燥堆肥即売
 - やきいも販売 ○もちつき大会
 - 作品展示(趣味の会)
 - 農機具展示即売
 - さわやか健康ウォーキング(10/31のみ)



さそい合って

でかけましょう



元気印の仲間たち

14

高齢社会の今こそ 主体的な活動を！

西谷老人クラブ連合会

西谷老人クラブ連合会は、12の単位クラブが結集する大きな団体であり、他に誇る加入率をもって受け継がれてきている。

老人会という、いかにも非活動的で依存的なイメージが強いというので、そのイメージを一掃し、より活動的な団体にするという願いを込めて、「老人クラブ」という呼び方によって、かなりの年月が経過したが、その体質まで十分変え得ただろうか。

何より大切なのは当事者の意識の改革であり、他への変革の意図の伝達であろうかと思う。その点に今一歩の努力不足があるのかも知れないが、こうした事が意外に回りに知られていないと思うので、あらためてここに記しておきたい。現在の活動の内容は、「健康づくり」「友愛活動」「社会奉仕」という3本柱であり、活動の資金の一部は「一円募金」で賄われている。これは、会員が1日1円ずつ積み立てているもので、友愛活動の祝い金や見舞品の購入に充てたり、奉仕活動の助成に充てていくといった形で、組織活動を自力で支えるという姿勢を少しでも強化したいと考えて続けている。

自らの健康に意を用い、仲間への思いやりを確かなものにつつ、社会に役立つという存在意義の確認に立つ積極的な活動は、「生き甲斐」につながる主体的なものであり、高齢社会に対応した進め方であると思うのである。
(会長 福本弘司)



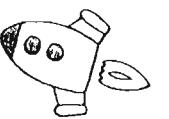
地域の皆様へ

10月24日(日)に

資源回収をします

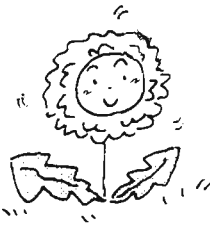
詳しくは新聞折込、有線放送でお知らせします。ご協力をお願いします。

西谷小学校教育友会



お話の会

たんぽぽ



はじめまして！どこかで聞いたことがある、という方もそろそろおられるかもしれないが、私たちは西谷小学校を中心に活動しているボランティアグループです。

読み聞かせといっても、結構気を使うんですよ。自分の子どもに絵本を読んでも、大勢の子どもの前で読むのとは、全然違います。

月に一度、宝塚教育センターで「楽しい朗読」という勉強会に参加し、発声の基礎から学ぶこと3年。随分、上達しました。(?)

最近ではシニアコミュニティに出張して、昔話を楽しんでもうございました。どこかで出会うことがあるかも知れませんが、よろしくお願ひします。



青少年・文化部会

夏休み中に伸びた草が中学校グラウンドの回りをかなり覆ってきていました。生徒数が減少してしまい、普段の清掃ではなかなか手が回りません。体育祭を間近に控えた9月12日(日)、子ども達の練習の成果がより立派に発揮できるようにと、保護者が中心となってグラウンドを整備しました。

当日は、9月に入ったものの真夏並みの蒸し暑さに、立ちくらみを覚えながら作業すること2時間。みんなの汗の量とも思える雑草の山が、いたるところにできました。当初予定の1トトラックでは間に合わず、急遽2トトラックも手配しての積載作業でした。それでも積み切れなかった分は、自立したところで土に帰るのを待つことにしました。

グラウンドはもとより、テニスコート及びその周辺、ジャングルのようになっていたところも、草刈り機のおかげできれいになりました。

特筆すべきは親子での参加が思いの外見られたことです。また、日頃学校で見かけることの少ないお父さんの参加も多く、子どもを取り巻く環境作りに一役かっただけでした。

福祉部会

私たちが、毎日の生活の中で、家族に介護が必要になった時、一体どこへ助けを求めたらいいのでしょうか。

西谷地区は、小浜にある在宅介護支援センターが在宅介護の総合的な相談に応じてくれます。

人権啓発部会

訪問指導(市健康センター)、ヘルパー(シニアコミュニティ)、訪問看護(せいいい訪問看護ステーション・ソリオ2)、デイサービス(シニアコミュニティ)、訪問入浴(社会福祉協議会)等のサービスがありますが、担当部門別々なので各々に連絡しなければなりません。シニアコミュニティ以外は市街地で何かと不便なので、西谷コミュニティ福祉部で数回の学習会を開いた結果、在宅介護支援センターの出張窓口を自休村センターに開設し、10月から第2・4金曜日(午前中)に利用していただけることになりました。おおいにご利用ください。

以前より活動推進委員と自治会長さんはじめコミュニティのメンバーで地区人権啓発推進委員会を構成してありますが、自治会長さんを通じて地域の皆様方に何かとお力添えをいただいている事もあり、この度コミュニティの一部会として活動することになりました。活動の内容は従来通りです。

○6月26日に学習会を開き、「風と大地と梨の木と」のビデオを見て話し合いの場を持ちました。

○7月24日のふるさと祭りに人権コーナーを設け、風船を配り、子ども達と交流しながら啓発活動に努めました。

○8月30日に市主催「心のふれあう市民の集い」が開催され、女優であり自らも重度障害児を持つ母親でもある石井めぐみさんの講演がありました。「障害者が困っているのを見かけたら、『何かお手伝いしましょうか?』と気軽に声をかけ、手をさしのべる事で社会生活が共有できる街。宝塚もそんな街であってほしいです」の言葉が心にしみました。

(それから間もない9月9日に、ゆっぴいのニックネームでみんなに愛された長男の優斗くんは8才で帰らぬ人となりました。)

○11月6日に講師として北窓正明先生(箕面市立止々呂美小教諭)を迎えて市民集会を開きます。西谷小児童、西谷中生徒の標語・作文の発表や表彰も行ないますので、お一人でも多くの方のご参加をお待ちしています。

広報部会

コミュニティだよりも17号発刊となり、「楽しみに読ませてもらっていますよ」の声に部員一同ホッとしています。地域の皆さんが読みたくなるような話題、地域の動きや声を取り上げるためにも、さまざまなご意見を頂きたいです。「一人ひとりが主人公」を目指し、共に歩む地域の広報紙として成長できるようにご協力をお願いします。